

関西「文化の道」事業「ものがたり」街道～三十三所巡礼～
冊子作成業務 掲載作品例リスト

作品名	舞台となる地	内容
祇園祭礼信仰記	京都市 金閣寺	松永大膳によつて金閣寺に囚 わられた將軍の母と絵師の娘雪 う。を此下東吉が救出に向か
桂川連理柵	京都市 柳馬場押小路・桂川 湖南市 石部宿	桂川に流れ着いた五十男と1 4、5歳の娘の死骸が殺され たとも心中とも噂され様々に 脚色された。
仮名手本忠臣蔵	京都市 祇園・山科 山崎町 山崎街道 箕面市 萱野三平・長屋門 堺市	赤穂浪士の仇討ちを「忠臣 蔵」の名で広めた国民的ドラ マ。
近頃河原達引	京都市 堀川	元禄期に起こつた、お俊伝兵 衛の心中事件を脚色。
義経千本桜	京都市 伏見稲荷 吉野町 吉野山・下市 八幡神社 大物主神社・辰巳	源義経に滅ぼされた平知盛・ 維盛・教経らが実は生存、知 盛と教経が復讐を企てる。
双蝶々曲輪日記	大阪市 堀江の里 八幡市 八幡の里	大坂新町の名妓・吾妻と山崎 屋与五郎の情話を背景に、山崎 士の濡髪長五郎と放駒長吉の 達引(たてひき)、義理人情 の世界を描く。
新版歌祭文	大阪市 座摩神社 大東市 野崎観音	油屋の丁稚・久松をめぐる二 人の娘、お光・お染の物語。
女殺油地獄	東大阪市 徳庵堤	油屋の息子が同業者の妻を殺 害して処刑された事件を脚 色。
心中天の網島	大阪市 曾根崎新地・天満・大長寺	紙屋治兵衛と曾根崎新地の遊 女・紀伊屋小春の心中事件 を脚色。
冥途の飛脚	大阪市 新町・淡路町 檀原市 新口(村)	飛脚屋・亀屋の養子・忠兵衛 が新町の遊女・梅川との恋に より大金を横領してしまう顛 末を描く。
夏祭浪花鑑	大阪市 住吉大社	玉島磯之丞とその恋人の琴浦 を守るために団七九郎兵衛が 舅を殺してしまう惨劇。
艶姿女舞衣	大阪市 上塩町	大坂千日寺墓所で女芸人の三 勝と茜屋半七とが心中した事 件を脚色。
夕霧阿波鳴渡	大阪市 新町	大坂新町の遊女夕霧と藤屋伊 左衛門の情話を脚色。
曾根崎心中	大阪市 曾根崎新地 生玉神社	堂島新地の天満屋の女郎はつ と内本町醬油商平野屋の手代 徳兵衛が露天神の森で情死し た事件を脚色。

関西「文化の道」事業「ものがたり」街道～三十三所巡礼～
冊子作成業務 掲載作品例リスト

作品名	舞台となる地	内容等
日高川入相桜	和歌山県 日高町 日高川	安珍清姫の道成寺伝説に藤原純友の反逆などを絡ませた。原面が有名。
鷗山姫捨松	葛城市 当麻寺	継母のいじめで知られる中将の物語に様々な陰謀を絡ませた。当麻寺に残る中将姫伝説に拠った。
芦屋道満大内鑑	和泉市 信太の森 大阪市 安倍晴明神社	宮廷内の勢力争いを軸として、安倍保名（やすな）と芦屋道満の陰陽道の争いや、保名が信太（しのだ）の森の白狐と契約し陰陽師（おんようじ）として安倍晴明が誕生したという伝説を脚色が
近江源氏先陣館	大津市 石山 比良 坂本城	大坂冬の陣における真田一族の葛藤を鎌倉時代に移し変えて描く。
源平布引滝	神戸市 布引の滝 大津市 堅田 長浜市 竹生島 栗東市 手原	源平の争いを背景に、源義朝の弟・義賢の死、白髪を染め、出陣した齊藤実盛の最期、木曾義仲の誕生などを描く。
一谷嫩軍記	神戸市 須磨浦・生田の森	平家方に寄せる源義経の温情を汲み取った熊谷直実、六弥太の苦衷を描く。
絵本大功記	尼崎市 尼崎寺町	明智光秀（作中では武智光秀）の謀反を中心に描いた作品。
妹背山婦女庭訓	奈良市 猿沢の池	古代の奈良を舞台に、藤原鎌足が蘇我入鹿を滅ぼす物語。
良弁杉由来	奈良市 東大寺二月堂 志賀の里	東大寺の初代別当・良弁（ろへん）が生き別れた母と再会する。「志賀の里」から驚にさらわれた。
菅原伝授手習鑑	守口市 道明寺 藤井寺市 佐太天満宮	菅原道真が藤原時平の陰謀によつて左遷された史話を脚色。
撰州合邦辻	八尾市 高安城址 大阪府 住吉大社 万代池・合邦辻閻魔堂	玉手御前が義理の息子の俊徳丸を御家騒動から救うため偽りの恋をしかける。
五十年忌歌念仏	姫路市 姫路城下	実際に起きた、お夏・清十郎の駆け落ち事件を脚色。
釣女	西宮市 西宮神社	大名が妻を授けてもらおうと太郎冠者を供に西宮の恵比須様に詣でる。
傾城阿波鳴門	大阪市 どんどろ大師（善福寺）	和泉国斑鳩家のお家騒動をもとに、阿波の十郎兵衛の巷説を採り入れて作られた時代物。

関西「文化の道」事業「ものがたり」街道 ～三十三所巡礼～
冊子作成業務 掲載作品例リスト

弱法師	満仲（仲光）	道成寺	高砂	堀川波の鼓	忠臣蔵のふるさと	阿波十郎兵衛屋敷	大経師昔暦	恋女房染分手綱	生写朝顔話	関八州繫馬	壺阪靈驗記	心中宵庚申	作品名
大阪市	川西市	日高町	高砂市	鳥取市	赤穂市	徳島市	丹波市 柏原	甲賀市 土山宿 丹波	明石市 明石浦 宇治市 宇治川	川西市 多田神社	高市郡 壺阪寺	木津市 祝園（上田村） 大阪市 靱	舞台となる地
高安通俊が天王寺で弱法師といふ俊徳丸と知る。	多田満仲はわが子の美丈丸（美女丸ともいう）に手を焼く。家来の藤原仲光は息を斬る。命の首を代わり。美丈丸は、その首を知った。美丈丸は、改修に励む。	紀州道成寺に伝わる安珍・清姫伝説に採り入れられた。歌舞踊に採り入れられた。	吉明神が現れて舞う。	鳥取藩士が、妻とその密通した敵を討った事件を脚色。		人気浄瑠璃ゆかりの地。	大経師の妻おさんと手代茂兵衛の密通事件を脚色。	丹波由留木ゆるぎ家の乳人・重井が、我が子の三吉と対面しながら、主家への義理で母子の名乗りができずに別れる。	秋月弓之助の娘・深雪が宮城阿曾次郎（のち駒沢次郎左衛門）を慕って家出し、盲目の門付（かどづけ）となつて流浪する物語。	平将門の遺児・良門と妹小蝶による謀反と、それを討伐しようとする源頼光一門の抗争を描く。	盲人とその妻の夫婦愛を描いた世話物。	八百屋の養子・半兵衛と女房お千代の心中を脚色。近松最期の世話物。	内容等

関西「文化の道」事業「ものがたり」街道 ～三十三所巡礼～
冊子作成業務 掲載作品例リスト

竹生島	高野物狂	葛城	国栖	住吉詣	呉服	江口	淡路	作品名
竹生島	高野山	葛城山	吉野町	大阪市	池西宮市市	大阪市	淡路島	舞台となる地
<p>竹生島ぬ詣でを志した小船に便が 老漁夫と女乗せ島に着行 船を頼む。女禁の島に すき女の審に思ふ女は 社殿の財を湖に動かす す。殿が老殿は鳴動を 財。天の姿を現し、上澄渡ると舞を 舞。天の姿を現し、上澄渡ると舞を 臣。神捧げ。湖に、上澄渡ると舞を</p>	<p>高野山で再会す 旧主の遺児・春満丸が出家し て行方を見つけた。高野山で再会す 師。ね歩かしく、高野山で再会す 尋ね歩かしく、高野山で再会す</p>	<p>と山伏の一行が葛城山に宿 を申出。住む。女は、修行の 城の神あり。昔、うと行た が。叶わぬ。架けよ。縛られ 苦。し。法。力。い。よ。明。葛。縛。行</p>	<p>大友皇子に追われた大海人が皇 子。後。天。武。皇。の。行 吉野。山。中。に。た。ど。り。行 栖。老。魚。根。に。助。け。ら。れ。る。を。採</p>	<p>光源氏が住吉神社で参詣を終 え。酒。宴。を。し。て。吉。神。社。で。参 君。が。侍。女。を。従。え。て。舟。を。住。吉。詣 来。る。が。侍。女。を。従。え。て。舟。を。住。吉。詣 を。交。わ。し。名。は。再。會。を。喜。み。つ。つ 別。れ。る。し。名。は。再。會。を。喜。み。つ。つ</p>	<p>中国大陸「呉」の国から迎え た。二。人。の。縫。工。女。の。染。織。の。発 祥。に。まつ。わ。る。話。</p>	<p>旅僧が江口の里にきて西行の 古歌を懐かしむ。西行といふと、贈答歌 の。女。が。現。れ。て。西。行。と。い。ふ。贈。答。歌</p>	<p>田作りを老人と若い男 が。淡。路。の。二。宮。に。イ。ザ。ナ。吉。臣 た。ち。の。案。内。に。よ。る。イ。ザ。ナ。吉。臣 造。の。神。話。を。語。る。と。夜。イ。ザ。ナ。吉。臣 の。神。が。現。れ。る。と。夜。イ。ザ。ナ。吉。臣</p>	<p>内容等</p>